

2022年7月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1 08:50 日銀短観 17:30 英国製造業購買部協会景気指数 18:00 ユーロ圏消費者物価指数 23:00 ISM製造業景況指数	2 02:00 ベーカー・ヒューズ社のリグカウント 02:00 ベーカー・ヒューズ社のリグ稼働数 04:30 CFTC原油ネットポジション
3	4	5 13:30 豪準備銀行政策金利発表 17:30 英国総合PMI 23:00 製造業新規受注	6 05:30 API週間原油在庫 17:30 英国建設業購買担当者景気指数 23:00 ISM非製造業指数	7 21:15 ADP非農業部門雇用者数 21:30 米国失業保険申請件数	8 00:00 EIA原油在庫量 21:30 米国非農業部門雇用者数 21:30 米国失業率	9 02:00 ベーカー・ヒューズ社のリグカウント 02:00 ベーカー・ヒューズ社のリグ稼働数 04:30 CFTC原油ネットポジション 10:30 中国消費者物価指数
10	11	12 未定 EIA短期エネルギー見通し 20:00 OPEC月報	13 未定 IEA月報 05:30 API週間原油在庫 21:30 米国消費者物価指数 23:30 EIA原油在庫量	14 03:00 米地区連銀経済報告 21:30 米国生産者物価指数	15 11:00 中国第二四半期GDP 11:00 中国鉱工業生産 21:30 米国小売売上高 21:30 ニューヨーク連銀製造業景気指数	16 02:00 ベーカー・ヒューズ社のリグカウント 02:00 ベーカー・ヒューズ社のリグ稼働数 04:30 CFTC原油ネットポジション
		メモ ・6月後半の原油価格は、FOMCが約30年ぶりとなる上昇幅となる0.75%の利上げを決定したことから、景気後退懸念が強まり一時大幅に下落した。 ・しかしながら、UAEとサウジアラビアの短期的な原油生産能力がほぼ限界に達しているとの見方や、G7において対ロシア制裁の一環としてロシア産原油・石油製品の価格に上限を設ける方針示したことから供給面が不安視され原油価格は上昇。 ・依然として需要面は堅調な見方がなされており、今後はインフレ高進による景気後退懸念と、原油の供給逼迫懸念の強弱材料が入り混じる展開が続くと見られ、原油価格は足元のレベル感で推移していく見通し。				